

教科名	科目名	単位数	年・組
理科	理科 (生物・化学)	2	2年1～3組

使用教科書	副教材
啓林館 未来へひろがる サイエンス2	新中学問題集 2年 理科便覧 神奈川県版 (浜島書店)

1. 学習の目標

- ・生物の基本単位である細胞を理解し、さらに動物の生活や、からだのつくりの多様性と共通性を理解する。
- ・動物が、外界からの刺激に対してどのように受け取り反応しているか、また、からだの働き・動きについて理解する。
- ・物質を分解するとどうなるか、分子・原子について理解する。
- ・物質の化学反応について、そのしくみと質量・熱の変化について理解する。

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
科学的な事柄・現象に興味を持ち、意欲的にそれらを探求するとともに、科学的な見方を身につけている。	科学的な事柄・現象の中に問題を見だし、事象を論理的に考察することにより問題を解決し、科学的に判断することができる。	科学的な事柄・現象に関する観察・実験の技能を習得し、科学的に探求する方法を身につけ、過程や結果・考察を的確に表現することができる。	観察・実験などを通して、科学的な事柄・現象に関する基本的な概念や原理・法則を身につけている。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	【生命】 1章 生命の体をつくる細胞 2章 生命を維持するはたらき 3章 感覚と運動のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・細胞は生命体の基本単位ということを理解し、細胞のつくりを学ぶ。 ・動物は食物をどのように取り入れ、吸収し、エネルギーを得ているのか、そのしくみを理解する。 ・動物が食物を吸収した後、不要な物質をどのように排出しているのかを学ぶ。 ・動物が外界からの刺激を受けてから反応をするまでの経路を学ぶ。各感覚器官で受け取り、その刺激が脳や脊髄に伝えられ、筋肉において反応が起こるまでのしくみを理解する。 ・動物は生活様式や、からだのつくりによって分類されている。 	定期試験 (中間・期末) 小テスト 授業態度 (意欲・態度・発言など)、 実験レポートをもとに総合的に評価する。
2	9 10 11 12	4章 動物の仲間と生物の進化 【物質】 1章 物質の成り立ち 2章 さまざまな化学変化	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の特徴を比較・整理し、セキツイ動物を分類することができることを学ぶ。 ・炭酸水素ナトリウムを熱した様子を調べ、変化を観察し、分解について理解する。 ・物質がどこまで分解できるか、水を例にして学ぶ。 ・原子・分子について学び、また分子の結びつきについて理解する。 ・物質を表す記号と化学式について学ぶ。 ・物質が結びついて、新しい物質ができる化学変化について学ぶ。 ・物質が燃えるときの化学変化のしくみを理解する。 ・記号をつかって化学反応を表すことを知る。 ・化学反応式の意味について学習する。 	定期試験 (中間・期末) 小テスト 授業態度 (意欲・態度・発言など)、 実験レポートをもとに総合的に評価する。
3	1 2 3	3章 化学変化と物質の質量の規則性 学年総復習演習	<ul style="list-style-type: none"> ・化学変化の起こる前後で、物質の質量がどう変化するかを調べ、質量保存の法則を理解する。 ・金属を熱したときの質量変化を調べ、その結果から金属の質量と加増する酸素の割合を調べ、原子どうしが決まった割合で結びつくことを理解する。 ・問題演習を通し、化学変化について理解を深める。 ・一年間学習したことを、形成的・横断的に理解する。 	学年末試験 小テスト・授業態度 (意欲・態度・発言など) 実験レポートをもとに総合的に評価する。

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。